

JMRC 地区通信

JMRC各地区から名物イベント情報や規則改正、告知などのお知らせを発信する地域の伝言板ページです

JMRC 東北

モータースポーツの祭典 11月にエビスサーキットで！

東北では、11月23日(月・祝)に、東北モータースポーツフェスティバルを開催します。JAF東北とJMRC東北が協力して、一般の方々にモータースポーツの楽しさを体験し味わってもらいながら秋の一日を過ごしていただき、さらに運転技術の向上に繋がればと企画いたしました。

当日はジムカーナ、ダートトライアル競技のほか、トップドライバーの隣に乗る同乗走行、ご自分のクルマでサーキットを走りながらトップドライバ

ーが同乗してアドバイスを与えてくれる体験走行、スタートフラッグ、チェックカーフラッグを振るなどのオフィシャル体験ができる競技役員体験と、体験企画も行います。

会場のエビスサーキットは、サファリーパークを併設している世界でもまれなモータースポーツ施設。「家族で楽しめる素晴らしい会場です。ぜひ皆様に足を運んで、大いに楽しんでいただきたい」と思います。体験の詳細はホームページでご確認ください。

<http://jmrctohoku.com>

JMRC 中部

2016年ダートラシリーズ 各種変更点があります

2016年のJMRC中部ダートトライアルシリーズは、本年度と同じく地方選手権8戦、東海シリーズ4戦(全戦地方選手権と併催)、及び北陸シリーズ8戦(うち3戦が地方選手権併催)にて開催の予定です。会場は門前モータースポーツ公園及びオートパーク今庄に加えて、池の平ワンダランドが6年ぶりに復活します。数々のトップドライバーを育てた名コース復活に、より一層の激戦が予想されます。特に三河・静岡地区の方からの参戦・観戦をお願いします。

また、2016年度は車両規則にも一部変更が加えられます。

先日JAFより公示されましたSAX車両については、地方選手権、東海及び北陸シリーズの各戦にて使用可能となります。また長年、要望の多かった社外品フラーの適用についてもSAX、SAX、B(ただしスーパー1500除く)及びRA車両について一定の条件の基に認められることとなります。クラス区分及び車両規定につきましては、正式にはJMRC中部ホームページにて公示いたしますので、対応をご検討される方は必ず公示内容を熟読のうえでご対応いただきますようお願いいたします。

今年度のJMRC中部モータースポーツデーは、2016年1月9日(土)10日(日)鈴鹿サーキットランドにて開催いたします。例年通りJMRC中

部会員を対象としたサーキット走行会(今年は西コース)を企画しております。日本を代表する国際コースをお手頃に走行できる機会ですので、ぜひ参加をご検討ください。会員でない方は、ご近所のJMRC中部所属クラブにご入会のうえ、お申し込みください。

正式な2016年度カレンダー及びモータースポーツデーの案内は、近日中にJMRC中部ホームページに掲載予定です。フェイスブックページでもご案内します。

JMRC中部公式サイトは下の色オビ内URL。Facebook「いいね!」ダートラ中部地区のダートラ交流ページは <https://www.facebook.com/jmrcchubudirttrial>。

JMRC 関東

JMRC神奈川が 3部会対抗カートレース開催

JMRC神奈川支部では、会員同士の親睦を図るため、初めての試みとして、3部会(ジムカーナ部会、ラリー部会、ダートラ部会)対抗のカート耐久レース「第1回JMRC神奈川支部3部会対抗戦」を開催します。11月22日(日)、会場は神奈川県平塚市にあるF・ドリーム平塚です。走行に必要なものは、ヘルメット、グローブ、シューズ、長袖、長ズボン。1チームの参加費3名1万5000円です。ジムカーナ部会9名3チーム、ラリー部会

9名3チーム、ダートラ部会9名3チーム合計人数27名を募集中。申し込みは10月19日(月)。各部会の部会長宛てに、申込書を提出してください。普段使用しないカートを使った、和気あいあいとしたイベントです。JMRC神奈川支部のクラブ員の皆さん!奮って参加してください!



<http://www.jmrc-kanto.org>



<http://www.jmrc-chubu.jp/>

JMRCとは？

JMRCは「JAF Motorsports Clubs Regional Conference」の略語で、ラリー、ダートトライアル、ジムカーナ、レースなどのモータースポーツを楽しむ参加者、主催者を応援するとともに、業界の発展を目指して活動を行っている組織です。北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州の8地区に分かれています。

JMRC
中国

中国ダートトライアル選手権 若手の実力上昇中！

今季の中国ダートトライアル選手権現時点では第7戦まで終了しています。PN1クラスは九州のワズスタン永田誠選手が1位、2位山谷隆義選手、3位宮本忠助選手と続いています。

N1クラスは1位の松岡修司選手と2位の建部伸夫選手が6ポイント差で接戦を繰り広げています。

SA1クラスでは、太田智喜選手のシリーズチャンピオンが確定しています。2位を福島雄也選手、古賀恭平選手、西田ツカサ選手が争っています。

RWDクラスは山崎貴之選手が首位につけていますが、有効ポイントの関係で、2位の矢野淳一郎選手にも成績次第では逆転の可能性が残っています。

NS1クラスは、三浦慎雄選手のシリーズチャンピオンが決定しました。2位争いは清岡毅選手、大竹公二選手の2名のいずれかに絞られてきたようです。

SCD1クラスは、現時点では重松良輔選手がリードしていますが、2位の鈴鹿浩昭選手、3位の山下貴史選手の最終戦の結果によっては、首位が覆り、逆転チャンピオンの可能性が残っています。

SCD2クラスでは古屋慶己選手が首位に立っていますが、2位の望月浩孝選手との競り合い次第で順位は替わる可能性があります。

今年の中国ダートトライアル選手権では、SA1クラスの高賀選手やSC

D1クラスの重松選手、SCD2クラスの高賀選手など、若手選手たちが、昨年よりも上位に上がってきて、がんばっています。この勢いを持って最終戦、さらには来年も戦ってほしいと思います。

また、今年のJAFカップはテクニクステージタカタにて開催されますので、ぜひ多数の参加をお待ちしております。

さらに、11月22日(日)にはタカタ・ターマック&ダートフェスティバル(TTDF)もタカタサーキット、テクニクステージタカタにて開催されます。こちらにも多数のエントリーをお待ちしております。奮ってご参加ください！



<http://jmrc-chugoku.org>

JMRC
近畿

鈴鹿クラブマンレース 後半戦へ突入！

はじめに豪雨の影響にて災害にあわれた皆様にお見舞い申し上げます。

鈴鹿クラブマンレースも第5戦となり、いよいよ後半戦に入りました。各クラスでチャンピオン候補も絞られてくるので、これからの1戦、1戦は本

当に見逃えがあると思います。また、観戦だけではなく、鈴鹿サーキットを「自身の車で走行できる機会もあります。鈴鹿クラブマンレースでは不定期ではありますが、レース開催日の中に組み込まれた走行会や、1サーキット

トライアル」といった少し競技性をもったカテゴリーもありますので、主催者にお問い合わせ下さい。少しの緊張感で、世界の舞台、鈴鹿サーキットを走行できるチャンスでもあります！

レースに参戦しているドライバー目線で体験してみてください。きっと見えなかつたものが見えてきますよ！



PD
編集部

「JMRC通信」のPDFを無料で公開しています！

JMRC各地域から情報をご提供いただいているJMRC通信、最新号のページが、プレイドライブ公式ホームページの専用ページで、PDFにて無料閲覧していただけるようになりました。

各地域ならではの地元情報、強豪選手、クラス分けや規定改編などの情報が満載の同ページを、日頃の活動のツールとしてもぜひご活用ください。

プレイドライブの発行日である毎月1日に更新します。下のバーに明記してあるURLからアクセスを！



<http://playdrive.jp/jmrc/>

<http://jmrc-kinki.net>